

## インフルエンザ情報 2013 年 第 10 週 (3 月 4 日 ~ 3 月 10 日)

【お知らせ】次週、第 11 週(3/11~3/17)のインフルエンザ情報は 3 月 25 日(月)にホームページに掲載いたします。

**岡山県は「インフルエンザ警報」発令中です。**

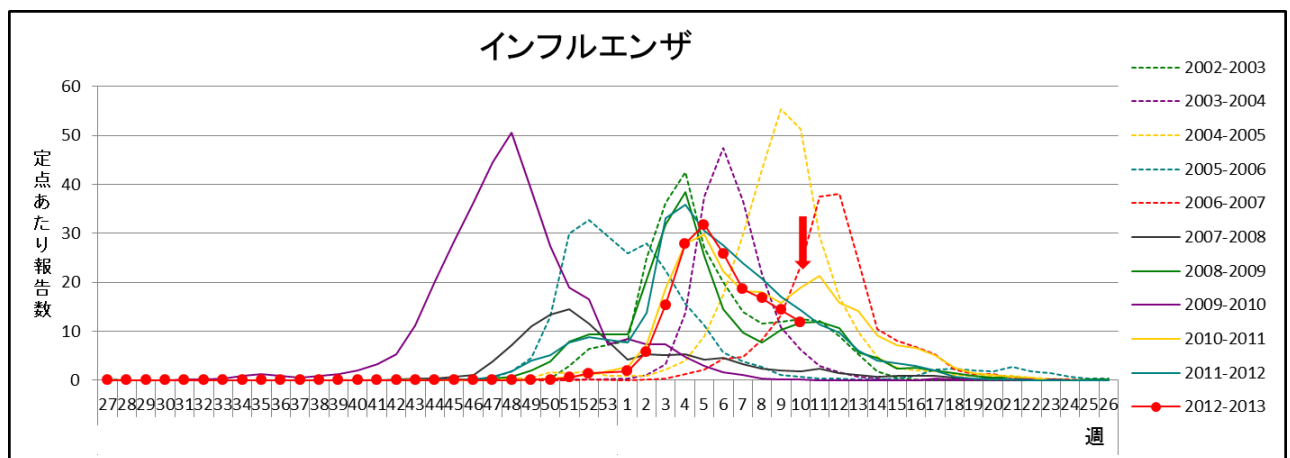
➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で 1,001 名 (定点あたり 14.36 → 11.92 人) の報告があり、第 5 週をピークに減少傾向です。岡山県は『インフルエンザ警報』を発令し、ひきつづき注意を呼びかけています。
- インフルエンザとみられる学校等の臨時休業が 43 施設でありました。
- インフルエンザによる入院患者 6 名の報告がありました。

【第 11 週 速報】

- インフルエンザとみられる学校等の臨時休業が 15 施設でありました。(3 月 11 日~3 月 14 日まで)

▽岡山市 5 ▽倉敷市 2 ▽備前地域 3 ▽備中地域 3 ▽備北地域 1 ▽真庭地域 1 ▽美作地域 0



インフルエンザは、県全体で 1,001 名 (定点あたり 14.36 → 11.92 人) の報告があり (84 定点医療機関報告)、前週より減少しました。岡山県は『インフルエンザ警報』発令中であり、ひきつづき注意喚起を図っています。

美作地域は発生レベル 2 からレベル 1 になったものの、倉敷市 (23.50 → 16.44 人)、備中地域 (16.17 → 14.33 人) 真庭地域 (16.67 → 11.00 人) では大きな流行が継続していると思われる発生レベル 3\*が、岡山市では流行が継続していると思われるレベル 2 がつづいています。

多くの地域で患者は減少し、第 5 週 (定点あたり 31.79 人) をピークに減少傾向にあります。減少はゆるやかであり、依然として定点あたり 10 人を越えています。県内での流行はつづいていますので、手洗い・うがいなどの感染予防を心がけ、症状のある方は早めに医療機関を受診するとともに、マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。また一度インフルエンザにかかっても、型の異なるインフルエンザウイルスに再びかかることがありますので注意が必要です。

※発生レベル 3 の開始基準を一度超えると、終息基準値 (10.00 人) より下がらないと、レベル 3 は解除されません。

◆ インフルエンザは依然として流行期にあります。ひきつづき感染予防に努めて下さい。

【インフルエンザにかかったら】

- 家に帰ったら、手洗い・うがいをしましょう。
- 人混みに入る時は、マスクを着用しましょう。
- 十分な睡眠、バランスの良い食事などに気を付けて、抵抗力をつけましょう。

【かかったかな?という時は】

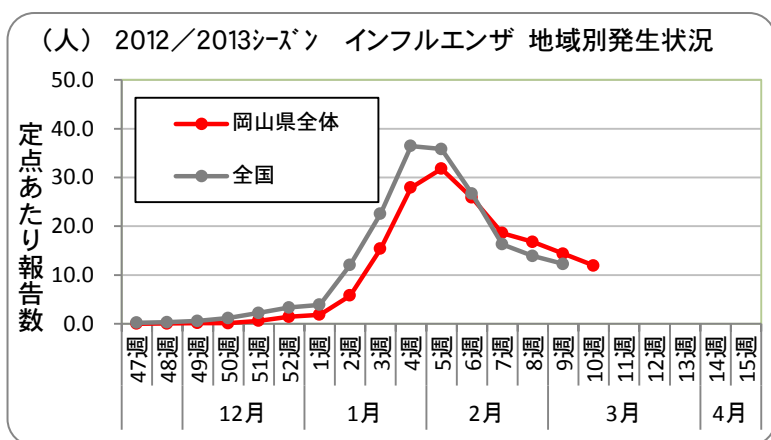
- 早めに医療機関を受診し、確実に治療しましょう。
- できるだけ屋間を受診し、必ずマスクを着用して受診しましょう。
- 周りの人にうつさないように「咳エチケット」を心がけましょう。

# 1. 地域別発生状況

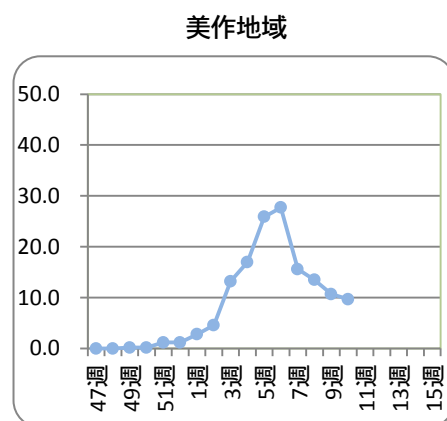
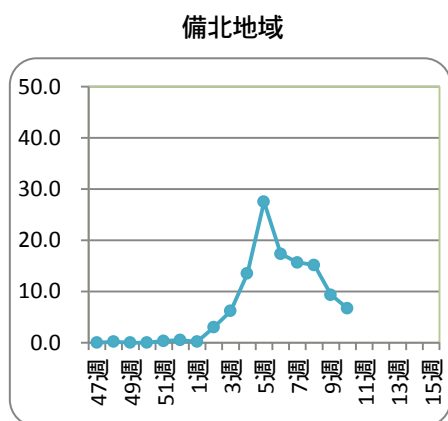
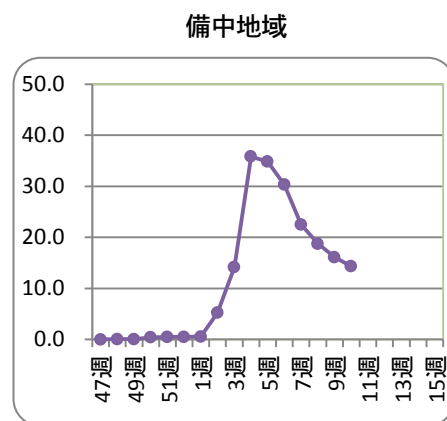
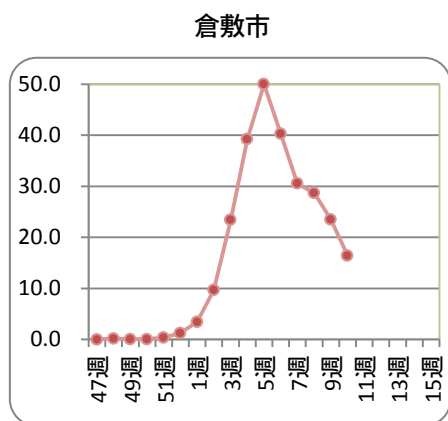
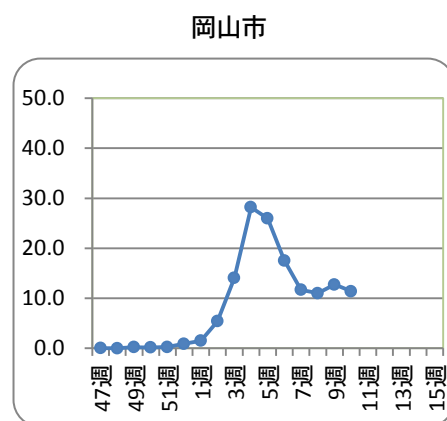
第10週 (3/4~3/10) 前週からの推移 (単位: 人)

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	1,001	↓	備中	患者数	172	↓
	定点あたり	11.92			定点あたり	14.33	
岡山市	患者数	251	↓	備北	患者数	40	↓
	定点あたり	11.41			定点あたり	6.67	
倉敷市	患者数	263	↓	真庭	患者数	33	↓
	定点あたり	16.44			定点あたり	11.00	
備前	患者数	145	↑	美作	患者数	97	↓
	定点あたり	9.67			定点あたり	9.70	

【記号の説明】 前週からの推移: 2倍以上の減少 ↓ 1.1~2倍未満の減少 ↘ 1.1未満の増減 →  
 1.1~2倍未満の増加 ↗ 2倍以上の増加 ↑

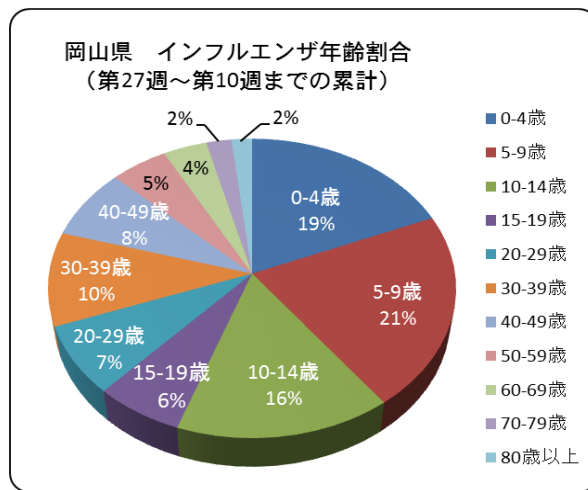
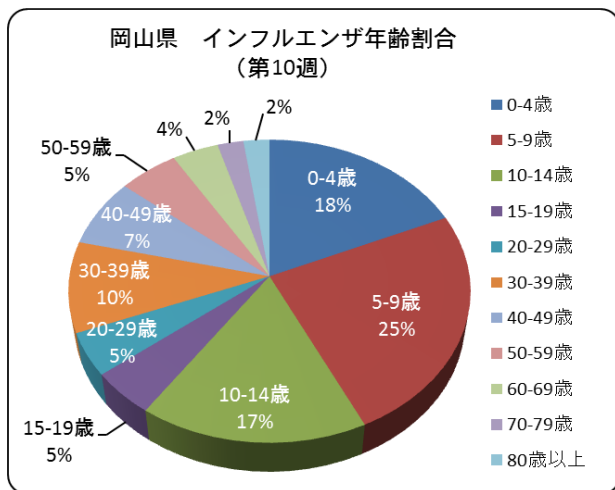
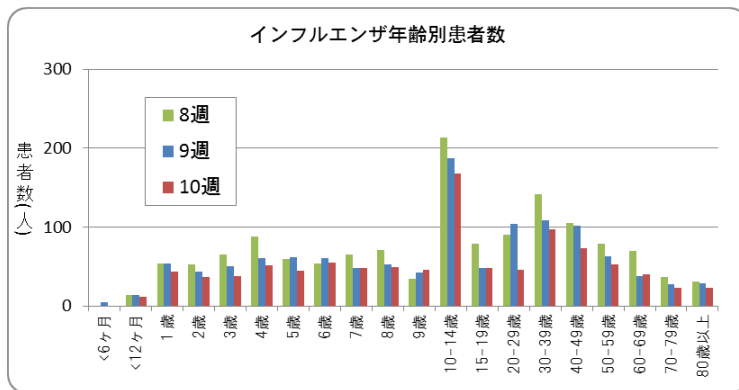


全国集計第9週(2/25~3/3)の定点あたり患者数は12.26人となり、前週(13.90人)よりも減少しました。第5週以降減少が続いており、39都道府県で前週の報告数より減少しました。

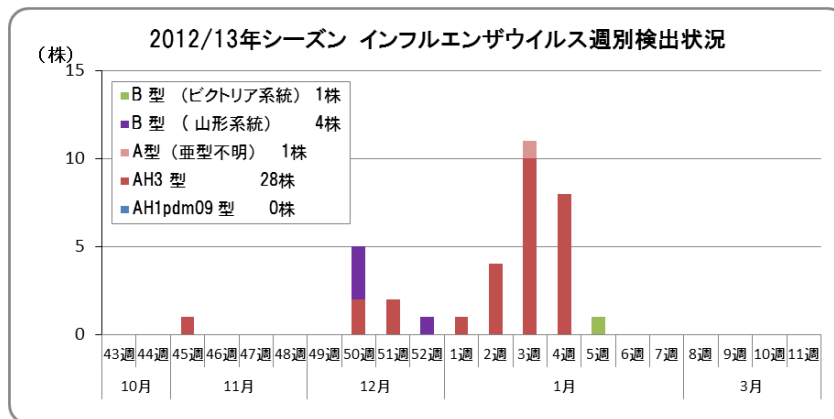


## 2. 年齢別発生状況 第10週 (3/4~3/10)

第10週の患者の年齢割合は5-9歳が25%、0-4歳が18%、10-14歳が17%の順でした。幼児・小学生・中学生に該当する年齢層が患者の60%を占めており、この年齢層が占める割合が徐々に増加しています。学校の臨時休業も依然として報告されていますので、ひきつづき集団生活の中での感染に注意してください。



## 3. インフルエンザウイルス検出状況 第10週 (3/4~3/10)



第4週に総社市、新見市、真庭市で発生した学校の臨時休業の患者計4名からインフルエンザウイルスAH3型が検出されました。これまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型が28株、A型(亜型不明)が1株、B型(山形系統)が4株、B型(ビクトリア系統)が1株です。

全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型が最も多く87%、B型が11%、AH1pdm09型が2%の順になっており、昨シーズン同様AH3型が主流になっています。

(インフルエンザウイルス分離・検出速報 国立感染症情報センター)

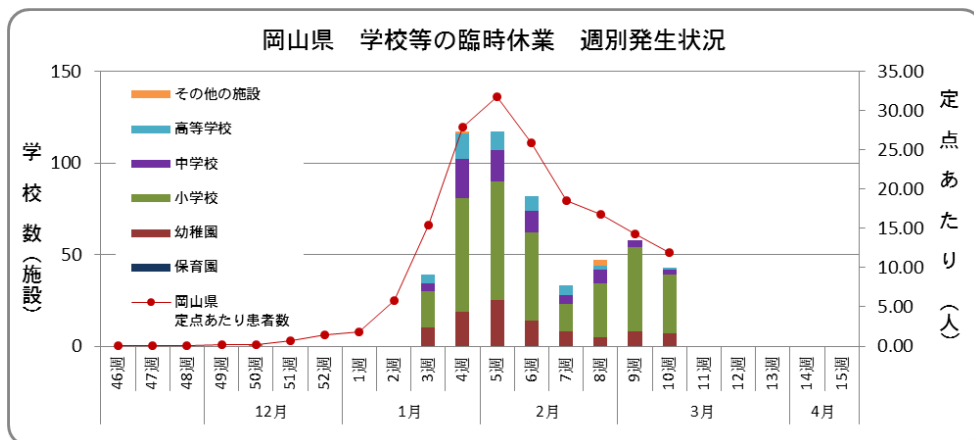
ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 4 週	2013 年 1 月 21 日	総社市	小学生	女	
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 4 週	2013 年 1 月 21 日	新見市	小学生	女	
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 4 週	2013 年 1 月 21 日	真庭市	小学生	女	
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 4 週	2013 年 1 月 21 日	真庭市	小学生	女	

#### 4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数 第10週 (3/4~3/10)

インフルエンザとみられる学校等の臨時休業が43施設でありました。

##### ◆第10週 臨時休業施設数

▽岡山市 13 ▽倉敷市 9 ▽玉野市 5 ▽井原市 4 ▽津山市 4 ▽笠岡市 2 ▽真庭市 2 ▽矢掛町 1  
▽新見市 1 ▽美作市 1 ▽勝央町 1



#### 1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳 第10週

地域名*	有症者数		うち 欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖 施設数		学級閉鎖 施設数		初発 年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
<b>岡山県全体</b>	<b>579</b>	7441	<b>431</b>	5503	<b>43</b>	538	<b>2</b>	21	<b>17</b>	175	<b>24</b>	342	<b>H 24. 11. 6</b>
岡山市	<b>225</b>	2791	<b>168</b>	2026	<b>13</b>	177	<b>0</b>	2	<b>2</b>	28	<b>11</b>	147	H24. 11. 6
倉敷市	<b>112</b>	1715	<b>76</b>	1227	<b>9</b>	104	<b>0</b>	1	<b>1</b>	15	<b>8</b>	88	H25. 1. 15
備前地域	<b>50</b>	843	<b>39</b>	641	<b>5</b>	77	<b>0</b>	4	<b>2</b>	36	<b>3</b>	37	H25. 1. 15
備中地域	<b>117</b>	1060	<b>88</b>	858	<b>7</b>	88	<b>1</b>	6	<b>5</b>	41	<b>1</b>	41	H24. 12. 12
備北地域	<b>6</b>	293	<b>4</b>	224	<b>1</b>	30	<b>0</b>	3	<b>1</b>	22	<b>0</b>	5	H25. 1. 21
真庭地域	<b>16</b>	115	<b>13</b>	81	<b>2</b>	10	<b>0</b>	1	<b>2</b>	7	<b>0</b>	2	H25. 1. 21
美作地域	<b>53</b>	624	<b>43</b>	446	<b>6</b>	52	<b>1</b>	4	<b>4</b>	26	<b>1</b>	22	H25. 1. 15

\* 地域名は、保健所管轄地域を表しています

#### 2) 臨時休業施設数の内訳

第10週 : 43施設

累計 : 538施設

施設数	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	<b>7</b>	96	<b>32</b>	318	<b>3</b>	74	<b>1</b>	46	<b>0</b>	4

#### ◆ インフルエンザによる出席停止期間が改正されました。

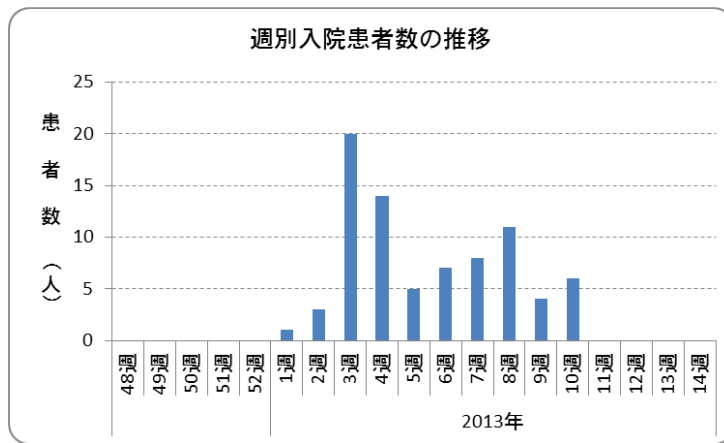
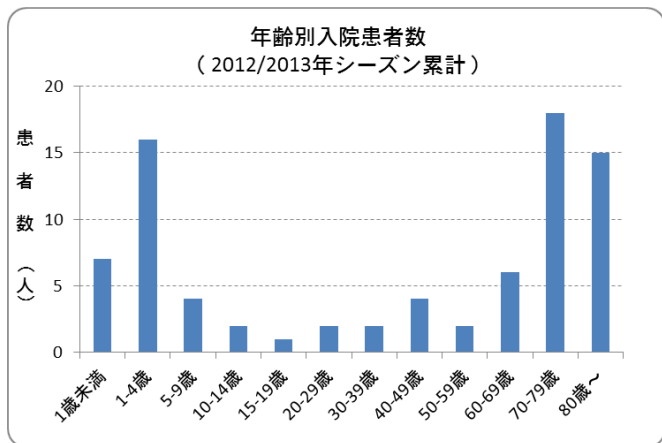
平成24年4月1日より、学校保健安全法施行規則が一部改正され、インフルエンザの出席停止期間が「解熱した後2日を経過するまで」から「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあつては、3日)を経過するまで」に改正されました。水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。

※ [学校保健安全法施行規則の一部を改正する省令の施行について\(通知\)](#)

### 5. インフルエンザによる入院患者報告数 第10週(3/4~3/10) (県内基幹定点5医療機関による報告)

インフルエンザによる入院患者は6名(幼児4名、70代2名)の報告がありました。10歳未満の幼児、70歳以上の高齢者で入院患者が増加しています。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関に相談しましょう。



#### 【第10週 入院患者報告数】

年齢	1歳未満	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	計*
入院患者数		4									2		6
ICU入室													
人工呼吸器の利用													
頭部CT検査(予定含)													
頭部MRI検査(予定含)													
脳波検査(予定含)													
いずれにも該当せず		4									2		6

\*重複あり

#### 【平成24年9月3日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	計*
入院患者数	7	16	4	2	1	2	2	4	2	6	18	15	79
ICU入室										1			1
人工呼吸器の利用							1			1			2
頭部CT検査(予定含)		3	2	1	1	1	1				2		11
頭部MRI検査(予定含)		3	1		1		1						6
脳波検査(予定含)		1					1						2
いずれにも該当せず	7	12	1	1		1	1	4	2	5	16	15	65

\*重複あり

